

こすもす



平成30年9月18日
上田市立城下小学校

実力を蓄える二学期スタート

児童も教職員も 「一流の取組を目指して」

2学期始業式 校長講話より

(前略) 二学期、私が、皆さんに一番大切にして欲しい「算数」をお話しします。

「 $100-1$ 」は、いくつになりますか？そうです。99です。確かに99ですが、以前、新聞でこういう式を見ました。「 $100-1=0$ 」

日本を代表する一流ホテルの総料理長の田中健一郎さんは「 $100-1=0$ 」である、と言います。これは、田中さんの仕事へのプライドと心構えを表した式です。

一流料理人の田中さんは「料理とは、手を抜かぬ心によってこしらえるもの」と言います。料理の世界では、たった一つのごまかしや「これくらいいいや」という甘えた気持ちで、味のすべてが台無しになる、つまり、「0」になると言います。

皆さんも、学級や学校で自分の役割があると思います。任された役割を、手を抜かないで取り組む。「これくらいいいや」という甘えた気持ちを持たない。たった一つでもごまかすことをしない。皆さん、一人一人が、「自分は手を抜かないぞ」という気持ちを持つことによって、皆さんのクラスはいいクラスになります。

二学期、音楽会や児童会こすもす祭りなど、みんなで作りあげるものがたくさんあります。音楽会で、誰か一人でも手を抜いている人、きちんとできない人がいたならば、みんなの音楽は完成しません。

「みんなでつくる」ということは「 $100-1=0$ 」の料理の世界と似ています。

二学期は、一人一人が、一流の取組をするというプライドを持って、いい学級、を作りあげてください。

【避難訓練】

9月4日に行われた避難訓練は、今年度も城下地区防犯・防災協議会の皆さんにご参加いただきました。今年度は、初めての試みでしたが、大地震による須川湖決壊を想定して、一階の児童が二階に避難することや水害等に対処する心構えについて、学んでいきました。

教職員の教育力向上を目指して

8月22日(水)には、学校職員で「非違行為防止研修会」を実施しました。常日頃私たちは、非違行為を絶対にしないことを念頭に仕事をしています。今回の研修会は、学校評議員の皆様さんにも参加をしていただき、「非違行為をしない意識の持ち方」について考えました。

研修を通し、教職員としての自覚と責任を常に意識することはもちろん、自分の心の弱さを自覚すること、同僚性を発揮したり、子どもたちとの関係を築いたりする大切さも確認し合いました。



授業改善への取組

8月21日(火)「新学習指導要領で求められている国語の授業のあり方」について、指導者を招いての模擬授業による研修を行った後、昨年度から本校で取り組んできた「授業のユニバーサルデザイン化(わかりやすい授業の実践)」について、連学年ごとに自分たちの取組を振りかえり、「二学期重点的に取り組みたいこと」を決め出しました。

9月7日には、早速三人の職員が、「主体的、対話的で深い学び」を目指して、よりよい授業作りに向けて、研究授業を行いました。本校では、本年度、全職員が指導者を招いて、自分の授業力向上のため、取り組んでいます。



地域の方と保護者の方に支えられて

○付けボランティアの皆様(一年生のドリル学習)



PTA作業(9月15日)